

初代国立劇場さよなら公演×日比谷カレッジ
コラボ忠臣蔵 歌舞伎と寄席芸の世界

日比谷図書文化館は、11月4日（金）19時から「初代国立劇場さよなら公演×日比谷カレッジ コラボ忠臣蔵 歌舞伎と寄席芸の世界」を開催します。

来年10月末に建て替えのため長期休館となる国立劇場。この11月には「初代国立劇場さよなら公演」と題して史上初とも言われる、歌舞伎と落語の同時上演「歌舞伎&落語 コラボ忠臣蔵」が行われます。そこで日比谷カレッジでは、歌舞伎の定番『仮名手本忠臣蔵』が寄席芸でどう受容されたか、歌舞伎と寄席芸のつながりと違い、見どころや歴史についてお話しいたします。

協力：独立行政法人日本芸術文化振興会（国立劇場）



『忠臣蔵』月岡芳年筆「五段目」(千代田区所蔵)

講師 今岡 謙太郎（武蔵野美術大学教授）

1964年神奈川県生まれ、早稲田大学大学院文学研究科芸術学（演劇）専攻、博士課程単位取得退学、2003年4月～武蔵野美術大学 造形学部教授。専門は近世後期から近代にかけての歌舞伎、落語、講談などの諸芸の交流、河竹黙阿弥作品の研究。著書『日本古典芸能史』（武蔵野美術大学、2008.4）、共著『歌舞伎オン・ステージ 11 天衣紛上野初花』（白水社、1997.8）『芝居絵に見る江戸・明治の歌舞伎』（小学館、2003.7）

開催概要

- 日時：2022年11月4日（金）19:00～20:30（18:30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1000円（千代田区民・学生500円）
※千代田区民の方は住所が確認できるもの、学生の方は学生証をお持ちください。
- 申込方法：ホームページのお申し込みフォーム、電話（03-3502-3340）いずれかにて、①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号（「お申し込みフォーム」からの場合は④メールアドレス）をご連絡ください。



〈 お問い合わせ先 〉

千代田区立日比谷図書文化館 広報担当：並木 namiki-yuri@shopro.co.jp、岡本 okamoto-yoriko@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4 TEL:03-3502-3340/ FAX:03-3502-3341

ホームページ：<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>